



猛暑の続いた夏が過ぎ、朝夕は涼しく過ごしやすい気候になりました。虫の声が聞こえたり、葉の色づきが見られたりと、秋の訪れを感じます。

さて、この時期は運動会、学園祭、冬になればスキー教室など行事が盛りだくさんな学校が多いのではないのでしょうか。日常の学校生活の中での支援に加え、行事における集団活動の中で、支援の必要な児童生徒についてどのように配慮していけばよいのか悩まれる先生もいらっしゃるかと思います。もし困っていること、悩んでいることがありましたら、ぜひ本校へご相談ください。

障害があっても
スキーを楽しめる！

「身体に障害のある児童生徒へのスキー教室参加助成事業」

今回の地域支援だよりでは、「身体に障害のある児童生徒へのスキー教室参加助成事業」についてご紹介します。「車いすだから、スキー教室には行けない」「障害があるけれど、スキーを体験させたい」と思っている方やご家庭がありましたら、参考にしていただければと思います。



「デュアルスキー」というものをご存じですか？

背もたれ付きのイスの下に2本のスキー板がついていて、後ろでもう一人がパイロットとなり、デュアルスキーを操作しながら滑るというものです。サスペンションもついており、限りなくスキーの感覚を近くで感じられるようになっています。そのため、自力でスキーをすることができない障害のある方や、高齢の方もスキーを楽しむことができます。これまで車いすでのスキーは、座ったままの姿勢がキープできる方のみを対象となっていました。デュアルスキーの場合は、背もたれが頸椎部分までであるので、座位姿勢がキープできない障害のある方でもスキーを体験できることが魅力です。

「全ての子ども達にスノースポーツの楽しさを！」

障害のある子ども達もほかの子ども達と共に活動できる楽しさを支援し、障害者用スキー利用の過度な家庭への金銭的な負担軽減を行うことを目的に、山梨県スキー連盟が主催する事業があります。

補助内容

県内小・中・高等学校・特別支援学校で、学校主催のスキー教室に参加する身体に障害のある児童生徒を対象に、デュアルスキーの借用及びパイロットの要請にかかる費用を補助する。

デュアルスキーの使用予定の確認や、パイロットの要請があるため活用をご希望の方は早めのお問い合わせをお願いします。

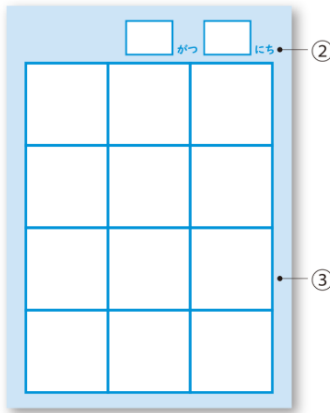
【お問い合わせ】

NPO法人 山梨県スキー連盟
教育本部 手塚 様
TEL:090-9393-5604

支援教材・教具のご紹介

日本ノート株式会社
School Line+ より

合理的配慮のためのノート



ユニバーサルデザインの
視点から生まれた野線

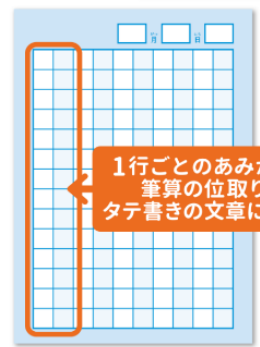
大きく書ける!
のびのび書けるようにマス目を大きく設定しています。

線が太くて見やすい!
従来よりも線幅を太くして視認性を高めています。

書く場所が分かりやすい!
筆記部分を白抜きにして、「どこに文字を書くか」をひと目で分かりやすくしました。



マス目大
50mmマス



1行ごとのあみかけで
筆算の位取りや
タテ書きの文章に便利!

「大きなマス目でのびのび書きたい」「マス目や野線が細くて見づらい」「従来のノートではどこに文字を書くのかわかりにくい」など、学びの場での困りごとから生まれたノートです。

誰でも見分けやすいカラーシール



色の見え方には個人差があり、例えば赤と緑が似た色に見えたり、区別しにくいと感じる方が、日本人男性の20人に1人程度存在すると言われています。この商品では一般的によく使われている濃い赤の代わりに、少し橙よりの赤を使うなど、従来のカラーシールよりも「より多くの人に見分けやすい配色」を用いています。

カラーユニバーサルデザインの視点から生まれた新しいカラーシール。色覚のタイプに関わらず、より多くの人に見分けやすい配色を採用。ありそうでなかった、ユニバーサルデザインのカラーシールです。

詳しくは
School Line+のHPを
ご覧ください。



教育相談等について

就学や進学に向けた教育相談、学校見学、授業体験などは、随時、個別に受け入れておりますが、新型コロナウイルス感染症のまん延状況によっては、校内の立ち入りを制限させていただくことがあります。これらを検討している方につきましては、早めに相談いただくことをおすすめします。

<病弱の生徒の受け入れについて>
山梨県立特別支援学校学則の改正により、令和6年4月より県立特別支援学校高等部において、病弱の生徒の受け入れが始まります。進学に向けた教育相談、学校見学などご希望がありましたらご相談ください。

山梨県立あけぼの支援学校

〒407-0046
韮崎市旭町上條南割3251-1
TEL : 0551-22-6131
E-mail : shien@akebonoy.kai.ed.jp
URL : <http://www.akebonoy.kai.ed.jp>



(地域支援担当: 小松延子 大原嘉代 高野大輔 杉山知佐)

